

広報広聴活動

問合せ先 建設企画課

土木行政について、地域の方々に、分かりやすくかつ正確にお伝えするため、広報活動を重点課題に位置づけ、開かれた県政を目指しております。

また、地域皆様の声を積極的にお聞きし、それを施策に反映させニーズに合った事業を推進していくため、幅広い公聴活動を行っていきます。

1 あり方懇談会



土木行政のあり方について、県内各地で参加者との積極的な意見交換、認識共有を行っています。

諫早市多良見地区で、「あり方懇談会」を行いました。出席者より、土木行政のあり方に対して、日頃感じている様々な意見を出して頂きました。

<平成25年度の目標> 32回以上開催

2 地域住民との協働(簡易PI)



多様なニーズに的確に反映することを目的として、行政と市民とが構想・計画・実施のあらゆる段階において、簡単なコミュニケーションを行うなど、県民の意見を積極的に取り入れています。

地域住民の御意見を取り入れ、川に降りるための階段を設置し、水辺にふれあえる機会を創出しました。

<平成25年度の目標> 50箇所以上開催

3 現場見学会



機会ある毎に情報発信し、事業の目的や必要性、効果、進捗状況を理解して頂く場としています。

平成24年度は、男女岳ダム(壱岐市)で渡良小学校の4年生、5年生、先生の総勢28名を迎えてダムの見学会を行いました。

平成25年度の取り組みとしましては、従来の現場見学会に加えて、道路や港湾、河川などの土木技術について、子供たちに身近にふれてもらうために、親子を対象とした現場見学会を行います。

<平成25年度の目標> 50回以上開催

4 「土木の日」イベント

11月18日が「土木の日」であることにちなんだイベントの開催を行っています。

平成24年度は、【災害を防ぐ土木!復興を支える土木!】をテーマに、「パネル・模型展」を実施しました。会場は、浜町ベルナード観光通りで行い、約1,900人も多くの人で賑わいました。

県内の主要事業等を紹介するパネルや模型の展示を行い、多くの参加者が関心を示して頂きました。



↑ 立体模型を使って説明しました。



↑ パネルをお示して説明しました。



↑ 木で重機のおもちゃ作りを行いました。

5 土木部広報誌(DOVOC通信の発行)



【表】



【裏】

道路や港、川などの事業内容 及び その効果など、「土木」に関するホットな話題を紹介するために、平成19年8月より年3回発行しています。

「特集」として、県の主要な事業をご紹介するとともに、「ずーむあっぷ ながさき人」などの連載記事も掲載しています。

今年度は、新たに、長崎県の土木遺産に関する特集も掲載します。

また、今後の誌面づくりの参考にするために、「はがき」を添付し、みなさまの声をお聞かせ頂いています。

6 「IT」を活用した広報活動

土木部の情報をタイムリーに分かりやすくお伝えするために、「IT」を活用した広報活動を行っています。



↑ 土木部ホームページ

長崎県土木部 検索